

広島で被爆したピアノ

傷を負ったピアノだから
奏でることのできる音楽がある

戦争の傷みを忘れないために
わたしたちに何ができるでしょうか？



被爆ピアノと平和コンサート

2023年1月22日(日)

午前の部 11:00~12:30
午後の部 14:00~15:30

主催: 瀬戸カルバリーチャペル・Seto Life Art Studio 後援: 名古屋芸術大学

「平和の祈り」

聖フランチェスコ

神よ、

わたしをあなたの平和のために用いてください

憎しみのあるところに、愛を

いさかいのあるところに、ゆるしを

分裂のあるところに、一致を

迷いのあるところに、信仰を

誤りのあるところに、真理を

絶望のあるところに、希望を

悲しみのあるところに、喜びを

闇のあるところに、光をもたらすことができますように。

神よ、わたしに、

慰められるよりも、慰めることを、

理解されることよりも、理解することを、

愛されるよりも、愛することを 望ませてください。

自分を捨てて初めて自分を見いだし、

ゆるしてこそゆるされ、

死ぬことによってのみ、

永遠のいのちによみがえることを

深く悟らせてください。

イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

MOEKO Chiyozaki
千代崎萌子ピアノコンサート・ミサ
2023.2.12 Sun. 11:00-12:00 AM 入場無料
At Seto Calvary Chapel

ライフ・アート・スタジオの多彩で低料金な教室。お申込みは今すぐ 0561-48-8899

キッズ英語教室

- 水曜・月3回 ■対象:小学生
- 時間 5時~5時半 クラス00
5時15分~45分 クラス15
- 費用:月 1500円
- 講師:村上歩美

モンテッソーリ教室

- 火曜・月二回
- 時間:10~11時半
- 対象:1歳半~3歳0ヶ月
- 費用:1回 2000円
- 講師:堀切咲貴・倉知めぐみ
(少人数制・随時募集中)

初心者ウクレレ教室

- 水曜・月二回(グループレッスン)
- 時間:10時半~11時半
- 対象:どなたでも
(子どものプレイエリアあり)
- 費用:1回 500円
- 講師:倉知契

瀬戸カルバリーチャペル × Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899 kei.kurachi@gmail.com
日曜礼拝 朝 11 時//木曜祈禱会 朝 10 時半// 礼拝(ミサ)を YouTube からご覧いただけます。



被爆ピアノ

原子爆弾が投下された広島で奇跡的に焼け残った数台のピアノ。それらは「被爆ピアノ」と呼ばれ、現在、日本各地や海外でもその音を奏でることにより、人々に平和の尊さを訴えています。



開催の目的

あの日、あの時、あの場所に居たピアノ。被爆したピアノ。その楽器の奏でる音をただ全身で感じて頂けたら幸いです。そして平和を願い、心合わせて祈ります。

今回の主役は「被爆ピアノ」ですので、コンサート中、出演者の紹介をいたしません。プロフィールをご覧ください。あえてプログラム(演奏順)も載せておりません。ご了承ください。

ご挨拶

『平和をつくり出す人たちは、さいわいである。』

この聖書のことばに押し出されるようにして、平和コンサートを企画いたしました。矢川光則さんをはじめ、出演者の皆様のご尽力に、心からお礼申し上げます。また、被爆ピアノに想いを寄せて、ご参加くださったお一人ひとりに、深く感謝いたします。ありがとうございました。

冒頭のことばを思い巡らせています。私たち誰もが、平和を願い、祈る心をもっていますが、平和を「つくり出す」とはどのような意味でしょうか。そこには、何らかの決断やアクション、不断の努力さえ求められています。国内では防衛力強化・増税などが報道されていますが、真に私たちが向かうべき道へと導いてくれるのは、人の思いではなく、この「被爆ピアノの奏でる音色」ではないでしょうか。あの日、あの時、被爆して、焼け残ったピアノが、どんな「メッセージ」を届けてくれるのか、今日はじっくりと心の耳を澄ませたいと思います。

2023年1月22日(日)

瀬戸カルバリーチャペル 牧師

Seto Life Art Studio 代表 倉知契



まほろば遊 元宝塚歌劇団
シンガーソングライター・ラジオパーソナリティ・朗読講師・ボイストレーナー & ボーカル講師

「心を伝える歌で幸せなひとときをつくりたい」をモットーに歌手として企業イベントやライブ、ホテルディナーショーに出演。これまでに5枚のCDをリリース。他、学校講演、病院・老人ホーム演奏、東日本大震災復興支援ライブなど社会貢献活動にも積極的に取り組む。2018年からは広島の原爆で被爆したピアノに歌を作り、小中学校などで平和の大切さを伝える講演、演奏会を行っている。



川添由梨香 ピアノ

愛知県立芸術大学卒業後ドイツ・ニュルンベルグ音楽大学大学院を最優秀賞の成績で卒業。フランスリモージュにて瀬戸市姉妹都市コンサートに出演。これまでに愛知、横浜、軽井沢で演奏、サロンコンサートを主催。名古屋フィルハーモニー交響楽団やフィルハーモニーカー・ウィーン・名古屋と共演。現在は瀬戸ピアノアカデミアの講師。聖霊中学校オーケストラ部、名古屋フィルハーモニー交響楽団などオーケストラとの共演あり。ソロコンサート開催にも力を入れている。



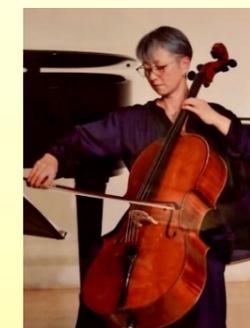
小宮山美砂子 ヴァイオリン

4歳からヴァイオリンを始め、才能教育研究会(スズキメソッド)東海支部の長谷川敏子氏に15年間師事。30年の長いお休みを経て再開。現在、瀬戸市民オーケストラ、ムジカスコレにて演奏活動中。昨年ヴァイオリン・ラボを瀬戸ライフアーツスタジオと共同で開催。荒川芳子氏に師事、川浪裕史氏主宰 UB ラボにてアレクサンダーテクニックも勉強中。



村上歩美 ファゴット

長崎の田舎で6歳よりピアノ、12歳よりファゴットを始め、高校生の頃に種口敬明氏、現在は大津敦氏に師事。九州工業大学交響楽団、九州・愛知で5団体のオーケストラを経て、現在は県内の複数団体に所属。本業は技術翻訳者。当教会の子供向け英語教室講師も務める。昨年、当チャペルにて平和を願う音楽ミサ開催。



松井信子 チェロ

幼少期からピアノを習う。チェロに憧れはじめてしたのは、子育て真っ盛りの30代。もちろん間近で聴いたことも、触れたこともないまま、まっさらの状態から50歳から習い始める。今では嫌だったピアノの練習さえ好きになるほど、音楽が切り離せないようになっていきます。

滋賀県最高峰・伊吹山の中腹に建つログハウス、「ロッジ山」を経営。



やがわ みつり

矢川光則 ピアノ調律・全国巡回



広島生まれ。大手ピアノメーカーを経て、生まれ育った広島で、ヤガワ楽器調律センターを開業(1993年)。ピアノ工房建設を機に古いピアノの再生を行い福祉施設等への寄与をする奉仕活動を始める。「被爆(ひろしま原爆)ピアノ」と出会い、2001年より平和記念公園でコンサートを始め、現在は全国で「被爆ピアノ・平和コンサート」を行う。2003年広島市民表彰(市民賞)受賞。著書「海をわたる被爆ピアノ」(講談社)

みうらまいた



歌をつくり、うたいます。アカペラが好き。たまにピアノ、ウクレレを弾いたり、パウロンを叩いたり。アイリッシュ、フォーク、ブルース、アンデス、フィッシャーマンズソングや労働歌も好んでうたいます。海翔高校の防災ソングを高校生たちと作ったり、全国体育同志会のテーマソング作ったり、愛知万博、上海万博アイルランド館で歌ったりしました。CD ミニアルバム『こえ』『うた』発売中!



小山勇児 ヴァイオリン

第32回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール弦楽器部門大学生の部第1位。第11回ベータン音楽コンクール第2位。第11回全日本芸術コンクール第2位並びに審査員賞受賞。桐朋学園音楽部門成績優秀者によるコンサートに選抜。第40回霧島国際音楽祭修了。桐朋学園大学院大学卒業。2022年、オフコース・クラシックコンサート、セカイシンフォニー初音ミクコンサート、2023年1月3日 NHK ニューイヤーオペラコンサートに出演。今年、瀬戸市に拠点をおいて音楽活動を開始。



大谷愛子 オーボエ

中学のオーケストラ部でオーボエを始める。トヨタ青少年オーケストラキャンプで、故吉水洋氏、石橋雅一氏に師事。信州大学卒業後、病院勤務の傍ら地元オーケストラでの活動に加え、教会ではテゼの黙想と祈りの集いにてオーボエを担当する。昨年、当チャペルにて平和を願う音楽ミサを開催。



倉知契 ピアノ・司会

瀬戸カルバリーチャペル牧師・Seto Life Art Studio 代表。音楽を愛し、作詞作曲を手がけ、オリジナル曲「River」を含むCDを、ヴァイオリン小山勇児と制作。様々な音楽コンサートやイベントを企画し、地域社会に貢献したいと願っている。出演者の皆様とは、この数年のうち不思議な出逢いでつながらせて頂き、今回のコンサートを開催する事と